

浄光

発行 妙源寺
 昭和町西条 4157
 TEL 055-275-4739

妙源寺通信

ホームページの検索は、「j-myogenji.jp」(すべて小文字)で検索

ご挨拶・・・『日々に新たに希望を抱いて』

今年も記録づくめの猛暑の夏でした、お彼岸までは残暑が続きますが、コロナ禍も続き、さらにこの時期にインフルエンザと常識的な季節感もなくなってきました。加えて日常生活は物価高で、ことに燃料の高騰は他にも波及して、県内においても企業の倒産を耳にしたり世情の不安定はぬぐいきれません。こんな折、各地区において神社や仏閣など伝統の祭りが4年ぶりに再開されて賑わいをみせています。掛け声をかけて御輿を担ぐ大人や子どもたちの生き生きした表情には希望を感じ、お互いの助け合いの精神を育て、その地域を豊かに担ってくれることでしょう。課題の多い環境の中ですが日々に新たに希望を抱いて前進していきたいものです。

9/20日 彼岸入りです。



〈法話〉《彼岸について》

お彼岸といえば、「暑さ寒さも彼岸まで」とか昼と夜の長さが同じになる「春分・秋分の日」などが連想されるよう、気候的にもとても過ごしやすい時期であり、精神的にも安らくなることでしょう。

仏教において、この「彼岸」とは川などの水辺がある場所に譬えると、いま我々が居る処が「此の岸」とするとその向こう側の岸へたどり着くこと、すなわち「悟りの境地へ達する・を得る」と説かれております。私たちが現在の生活において、いざ空間的に向こう側へ渡りたい、精神的に彼岸の境地へ達したいと欲したならば、その手段を色々と考えますが、とにかく自分だけが良ければ...とならずに周りの人たちと分かち合う心を是非、この「お彼岸」の機会に皆さまと共に養っていただけますよう須らくお祈り申し上げます。

コラム



秋のお彼岸にさく彼岸花

◇境内清掃 (8/5) 早朝より大変ご苦労様でした。

広い境内ですが短時間できれいになりました。また、清掃(環境整備)にご意見ありましたらお寄せ下さい。



◇お施餓鬼法要 (8/5) 菊地上人山崎上人をお招き



して法要を行う。お塔婆も立てました。

◇ご宝物・お風入れの儀 (7/29)



寺宝を台帳と確認して2時間干しました。

◇七面山祭典に寄せて・・・お万の方(おまんのかた)

女性に七面山登詣の道を開いた立役者で徳川家康の側室です。義父、蔭山家の影響で熱心な日蓮宗を信仰する。登拝口に程近い白糸の滝で7日間身を清め女性として初めて登頂を果たす。

七面山敬慎院へと向かう表参道の登山口付近にお万の方の銅像があります。



パワースポット!?
 龍神様を拝みに、
 信仰の山、七面山・
 敬慎院へ ちょうど50丁目です。

◆今後の予定

- ・七面山参拝 10・21(土) 22(日)
 参加希望者は10/15日までに当山へ。
- ・12/8(金) 唱題行・お焚き上げ午前10:30分より
- ・12/8(金) 懇親会兼忘年会 案内を送付します。